



2021年8月5日

関係者各位

## 2021年度版 MFJ 国内競技規則（モトクロス）

### チャイルドクロスに関する規則変更について

2021年7月27日（火）に開催された2021年第1回モトクロス委員会にて、以下のとおり規則変更が決定されましたのでお知らせいたします。

- ① 2021年8月5日、国内競技規則「2021年チャイルドクロス（承認50ccクラス）開催概要」（P327）を以下の通り改訂する。（赤字部＝追記箇所）

#### 2. 出場車両

「付則18-2 50ccクラスの仕様について（323頁）」に準じた、排気量50cc以下のモトクロス車両に限定する。

「KTM SX-E 5」「Husqvarna EE 5」の参加も認めるが、2021年はポイント付与なしのエキシビジョン参加とする。

#### 5. 競技内容

- ② Aクラス（国内メーカー）とBクラス（外国メーカー）、Eクラス（電動車）の混走とし、最低成立台数は合計2台以上とする。

※詳細は「9. レース成立とポイント付与の条件について（328頁）」を参照すること。

※Eクラスについては、ポイント対象外とする。

※来期に向けて、出力等も含めた技術規則の作成を検討しています。

※今年の参戦状況と車両の戦闘力等を観察し、来期のクラス扱いについて検討予定です。

- ③ 2021年8月5日、国内競技規則「付則18-2 50ccクラスの仕様について」「4 下記以外の改造、変更は認められない」に、以下「4-19」を追加する。（赤字部＝追記箇所）

#### 4-19 アンダーガード

4-19-1 市販車の状態からフレームおよびエンジンを改造なしに、ボルトオンで取り付けが出来る場合  
に限り、アンダーガードの取り付け（追加）が認められる。

4-19-2 アンダーガードを取り付ける（追加する）場合は、金属製のボルトナットまたはビス等で確実に  
固定されていること。タイラップまたはバンド等による取り付けは許可されない。

アンダーガードを取り付ける為に、市販車で使用されているボルトナットを流用する場合は、ボルトおよびカラーの長さ変更とステーの追加も認められるが、ボルトおよびカラーの形状と材質は市販車と同じでなければならない。